

『Tiny Fantasy』 寸評

- ・魅力のあるゴツゴツとしたファンタジー
- ・手さぐりでみいだした感のある形式にとらわれないなぐれ
- ・m.11-14 も徹底してくずしてしまってもよかった
- ・m.8の和声在意表をついてとてもよい効果
- ・タイトルも韻をふんでて印象にのこる

完成度をさらに上げるために

- ・ m.2 b.3 左手の16分休符にアクセントがついてしまっている
- ・ m.10 b.4 左手に四分休符を
- ・ m.6 b.1-2 ナポリ6の和音でもおもしろいかも



- ・ m.9 b.3から右手の完全5度が m.10 b.3まで左手とおなじだけ伸ばしてもよさそう
- ・ m.10 付点二分音符にフェルマータがあってもいいかも
- ・ m.4, 13 一案として



- ・ 発想標語で演奏表現に示唆をあたえても親切

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

新境地のまさに開拓です。

持麿 勉